

おはようございます。

令和 3 年第 7 回 12 月美作市議会定例会を招集しましたところ、議員各位のご出席を賜り厚くお礼申し上げます。恒例に従いまして、美作市行政の状況を報告いたします。

### 【コロナウイルス感染症】

まず始めに、新型コロナウイルスワクチン接種につきまして、昨日時点での 12 歳以上の対象者の、2 回目の接種率は、87.9%。その内 65 歳以上の高齢者につきましては、95.2%となっており、岡山県全体の接種率 83.3%と比べましても、高い接種率となっております。12 歳以上で接種を希望される方については、ほぼ接種を完了されたものと考えております。

また、18 歳以上の方の 3 回目の追加接種についてですが、2 回目接種済の方で、原則 8 カ月経過後から接種可能となります。従いまして、昨年 12 月から先行接種をされた医療従事者等から開始し、65 歳以上の高齢者の方々は、2 月から追加接種を開始する予定としております。接種券につきましては、1 カ月単位で取りまとめ、発送する予定としております。なお、接種につきましては、医療機関のみでの接種を予定しております。接種券が届いた方から、事前予約のうえ接種していただくこととなります。

5 歳から 11 歳の小児へのワクチン接種につきましては、国の分科会において、早ければ令和 4 年 2 月から接種を開始する可能性があるとしてされています。小児用のファイザー社ワクチンは、12 歳以上のファイザー社ワクチンとは、濃度や容量が異なるなど取扱いルールが異なることから、別種類のワクチンとして明確に区別し取り扱われる予定です。

引き続き、医療機関と緊密に連携しながら、ワクチン接種体制を準備する予定です。

### 【送迎シャトルバス】

次に、「後山トレッキング 駐車場連絡便モニター運行事業」についてですが、6 月補正予算でご承認いただき、大原駅と美作市内、西粟倉村内 3 カ所の登山口を結ぶ無料シャトルバスを、8 月から 11 月 23 日までの、土・日・祝祭日延べ 38 日間運行し、乗車人数は延べ 592 人（1 日あたり平均 15 人）、最大で 1 日 47 人、1 カ所で 28 人の方が乗車され、増車対応するなど予想を上回る利用がありました。

県内はもとより、鳥取、兵庫、大阪、京都、奈良などから訪れていただいております。その半数以上は初めて訪れた方で、美作市を訪れる良いきっかけとなったと考えております。

トレッキングブームは暫く続くと考えており、市内の他の観光施設への波及効果が得られるよう、取り組んでまいります。

## 【ふるさと納税】

次に、ふるさと納税ですが、令和2年度末に約1億1,600万円のご寄付をいただいたことから、本年度の歳入予算額を1億5千万円としておりましたが、本市への寄付希望者が多く、すでに10月末現在で、1億円を超えるご寄付をいただいております。誠にありがたいことだと思っております。

昨年度の同時期と比較しますと、件数ベースで56.7%の増加（R2：3,996件→R3：7,047件）、金額ベースで60.5%の増額（R2：66,265千円→R3：109,568千円）となっており、主な要因としましては、少額の寄付金にも対応した返礼品のラインナップの拡大と充実や、コロナ禍による消費動向の変化が、寄与したものと考えております。

このため、本定例議会におきまして、増額補正予算を計上させていただいております。

## 【財政について】

次に、財政の状況についてご説明申し上げます。

令和2年度決算を基に、財政のわかりやすい分析と今後の財政収支見通しについて情報提供を行うため、引き続き「財政の総点検」に取り組み、ホームページで公開しております。

この「財政の総点検」は第8版となり、初版、つまりは私が就任した当時の財政指標と比較（H25決算とR02決算）しますと、普通会計の市債残高が△

51億円、基金残高については40億円の増、実質公債費比率は△4.0ポイント、将来負担比率は△92.7ポイント（※）と、各指標において着実な改善が見られております。

（※）2年度決算における公表値は0（算定なし）となるが、計算上は△18.0%となるため、実質△110.7ポイントの改善となる。

令和2年度決算の状況は、普通会計の市債残高は減少傾向が続いており、前年度比で7億6千万円減少しました。一方、基金残高については、新型コロナウイルス感染症対策のため財政調整基金を、また、将来の財政負担に備え繰上げ償還を行うために、減債基金を取り崩したことなどにより、若干の減少となったものの、債務残高から基金残高を差し引いた純債務残高は4億7千5百万円減少しております。その結果、財政の健全化を示す「将来負担比率」の算定における、公債費等の将来負担額と、充当可能な基金や地方交付税算定額などの合計額との差額による黒字幅がさらに拡大し、同比率は昨年度に続きゼロ（算定なし）となっております。

### 【令和3年度補正予算】

次に、今議会に提出しております一般会計補正予算につきまして、11月臨時議会で決議いただきました、令和3年産の米価の大幅下落に対する救済策、「新型コロナウイルスに負けるな米農家支援金事業」といたしまして、104,938千円、また、新型コロナウイルスワクチンの3回目追加接種にかか

る費用としまして、7, 054 千円などを計上しておりますので、よろしく  
お願いいたします。

【新庁舎】

最後に、新庁舎の新築移転につきまして、整備予定地の地権者のご同意  
が得られたことから、今回、位置条例の改正案及び、関連経費の補正予算を  
追加上程させていただきます。この場をお借りしまして、地権者及び関係者  
の方々のご理解とご協力に感謝申し上げます。合併特例債の期限を念頭に、  
迅速な事業着手に努めてまいります。

以上、諸行政の一端をご報告申し上げまして、議会の審議の一助にしてい  
ただくとともに、市民の皆さまの美作市政に対するご理解とご支援にしてい  
ただければと考え、行政報告とさせていただきます。

なお、本会議における諸議案の提案説明等につきましては、副市長より行  
いますので、よろしくお願いいたします。